

< みんなで進めよう！ ごみ減量化 >

下野市では、旧3町のごみの減量化への取り組みに
ならない、新たに「減量化計画」を策定し、取り組むこ
ととしています。このコーナーでは、減量化を進める
には、市民の皆さんのご理解とご協力が不可欠と考え
ており、いっしょになって考える場として設けたもの
です。一人でも多くの方が、目を通してごみの減量
化に関心を持ち、実践されることを期待します。

ご存知ですか！

Rで始まる3つのキーワード

ごみの減量と循環型社会の構築のためには、REDUCE
(リデュース:ごみを減らすこと) REUSE(リユース:繰
り返し使うこと) RECYCLE(リサイクル:原材料などに
再利用すること)の3つのRを進めることが必要とされ
ています。リサイクルは、一般的に知られていますが、
大量廃棄が大量リサイクルに変わっただけにならないよう
に、リサイクルに優先して発生抑制(リデュース)や再使用
(リユース)を行うことが重要です。

1. まずはごみを減らしましょう！

《REDUCE》(減らす)

ごみ減らしに一番大切なことは、ごみを出さないこと
です。いずれは、ごみとなるものを徹底的に減らし、家
庭に持ち込まないことです。また、無計画な買い物は、
ごみを増やす原因になりますので注意が必要です。

POINT 1 『調べる』

何かを買う前にはごみにならないか調べましょう。

- ・修理のできるのかどうか買うときに調べる。
- ・長く使うため、丈夫な商品が調べる。

POINT 2 『選ぶ』

余計なごみが増えないよう、用途を考えて選びましょう。

- ・トレイにパックされたり、箱詰めされた商品よりも
ばら売りの商品を選ぶ。
- ・エコマークのついた商品を選ぶ。
- ・洗剤、調味料などは、詰め替えのきく商品を選ぶ。
- ・安売りしていても必要のないものは買わない。

POINT 3 『断る』

必要のないものはもらわない。勇気をもって断る。

- ・本のカバーや unnecessaryな包装は断る。
- ・買い物の時は、マイ・バックを持参し、ビニール袋
(レジ袋)は断る。

POINT 4 『捨てない』

「もったいない」と思う心を大切に、捨てない工夫を
しましょう。

- ・古くなった家具なども修理をしたり、きれいにして使う。
- ・作りすぎた料理は、冷凍にしたり、別なメニューに
再調理する。

2. 使えるものは繰り返し使おう！

《REUSE》(再使用)

いらなくなったものはごみとして捨てる前に、何か

に使えないか考えてみましょう。自分には不要なもの
でも、必要とする人がいるかもしれません。リユース
は、一番コストのかからないリサイクルです。

POINT 1 『最後までとことん使う』

- ・コピーのミスプリントは裏面をもう一度使う。
- ・片面が未使用な紙は、適当な大きさに切ってメモ用
紙に使う。
- ・いらぬストッキングはごみの水切りや、石鹸入れ
に使う。

POINT 2 『必要とする人に渡す』

- ・不要なものはフリーマーケットやリサイクルショップに出す。
- ・飲み終わったビール瓶などは、購入したお店に戻す。

POINT 3 『他の使えるものに変える』

- ・ペットボトルや、ハンガーなど、ちょっとしたアイデアで
身の回りの生活用具に変える。
- ・和服の仕立て直しは無理でも、衣類のリフォームで
簡単な小物作りを心がける。

3. 最後の手段はリサイクル！

《RECYCLE》(再生利用)

ごみを減らし、何度も再使用した結果、どうしても
残ってしまう最後の手段がリサイクルです。

リサイクルには、ごみの減量化だけではなく、資源
の節約や地球温暖化防止など、環境にやさしい効果も
たくさん含まれています。市で実施している資源回収
にご協力ください。(詳しくは行政カレンダーをご覧ください)

POINT 1 『あきびん』

- ・ビール瓶など、何度も繰り返し使うものをリタ
ナルびんといえます。必ず購入店に引き取ってもらい
ましょう。
- ・一度しか使えないものでもガラスびんの原料などへ
リサイクルされます。

POINT 2 『あき缶』

- ・販売機の回収箱に戻しましょう。ポイ捨ては、絶対
にいけません。

- ・たばこの吸殻など、異物は絶対に入れないでください。

POINT 3 『ペットボトル』

- ・リサイクルが最も定着していますが、今後も需要が
増えると予想されています。リサイクルの徹底が必要
です。

POINT 4 『古紙』

- ・ダンボール、新聞紙、雑誌、牛乳パック以外にもリ
サイクルされる紙類があります。
- ・空き箱、封筒など、リサイクルマークのあるものは、
雑誌・雑紙の日にまとめて出してください。
- ・ステーションを覗くと可燃ごみの袋に入れられた紙
資源がまだまだ見られます。

POINT 4 『衣類・古布』

- ・季節ごとに整理して、まとめて出すように心がけま
しょう。

資源の有効活用は、ごみ減量化だけの問題ではありません。地球規模の環境問題の1つです。

~~~~~人はごみを出さずに生活できません。でも、ごみを減らすことはできます。~~~~~